

ことり新聞

看護部だより11月号

November
2022.11.1
Vol.115



北之園看護部長

11月30日は「人生会議の日」(いい看取り・看取られ)

政府は、2018年11月にACPの愛称を「人生会議」に決定。



“そのとき”が来たら考えられない

だから今、人生会議



[大阪府公式YouTube](#) 下記、タイトルで検索すると観れます。

[【人生会議アニメーション動画】人生会議—より良く生きるために】](#)

動画が5分23秒で、内容は家族が観ても伝わりやすい構成です。

意思決定支援をしていく上で、ACPプロセスを再確認する月として、11月は意識したいですね。同時に仕事に向かう姿勢でもあります。

動画を観られた方、是非感想をお待ちしています。

11月研修

- 8日 オムツフitter-13期TEST
- 9日 法人介護職研修「感染管理」「ストレスマネジメント」
- 11・19日 法 人卒後2年目「チーム連携におけるメンバーシップ」
- 14日 法 人在宅看護
- 29日 フィジカルアセスメント



11月行事

- 8~11日 インフルエンザワクチン接種
- 8~18日 尼崎看護専門学校実習
- 8~24日 大阪青山大学実習
- 22・24・25・29日 秋の健康診断
- 28~12/15 大阪医療看護専門学校実習
- 29~12/15 大阪青山大学実習



第12期オムツフitter認定者

看護師 4名 介護職 2名 計6名

受講者の声



日頃から「漏れを防ぎたい」と自分なりに意識してオムツ交換をしてきました。しかし、拘縮の強い患者さんのオムツの当て方に苦戦したり、漏れにより不快に感じさせてしまっていることに日々悩んでいました。研修では、漏れの分析や患者さんにあったオムツの選択をし、排泄に関する知識や技術を学びました。これからは、排泄物の漏れを防ぐことで患者さんには快適な入院生活を送って頂きたいです。またスタッフには、業務の負担が減るように今回の学びを活かし指導していけるようになりたいです。

西3階 看護助手 K さん



オムツ交換において多く課題に挙がるのが尿や便の漏れだと思います。今回、座学だけでなく実際に試験で採点して頂いたことで、今までより具体的に漏れにアプローチできるようになりました。受講後は、病棟での漏れ発生が少なくなった様に感じます。手技や知識に自身のない人、ある人に関わらず得られるものがあると思うので、是非皆さんもオムツフitterを受けてみてください！

東6階 看護師 K さん

尺八演奏会

東3階 看護師長



回りハ病棟で、感染対策のもと退院を間近に控えた患者さんが、3階デイルームで尺八の演奏を披露してくださいました。

入院中の患者さんも素敵な尺八の音色に、足を止めて聴き入っておられました。中にはアンコールを依頼された患者さんも♪

主治医やリハビリ担当者、看護師もその温かな音色に癒され、患者さんの心身の回復過程をケアできたことを喜び合いました。今後も、多職種と協働し、「その人らしさ」を尊重した日常生活動作を大切に、ケアを提供できる回りハ病棟であり続けたいと思います。



9月 新規褥瘡発生 5人

(10月褥瘡予防対策委員会より)

